

木のぬくもりと、四季の変化を感じられる「つつじが丘保育園」 － 令和7年4月に開園予定です －

建築後 40 年以上経過しており、老朽化した新吉保育園を閉園し、保育環境や機能を向上させた新たな保育園としてつつじが丘保育園を開園します。つつじが丘保育園は、令和7年4月1日に開園を予定しており、学生コンペティションで選ばれた「風土の中のさんぼミチ」をコンセプトに設計した木造園舎で、こどもたちの主体性を育む質の高い保育を提供します。



外観

廊下「さんぼミチ」・中庭「みんなのニワ」

保育室

施設概要

名 称	つつじが丘保育園
住 所	佐藤五丁目地内
構 造	木造2階建
対象児童	0～2歳児・定員80名
併設機能	一時預かり(定員5名) 病児保育(定員3名)

コンセプト

風土の中のさんぼミチ

－ 散歩をするように毎日の発見から育つことができる保育園 －

- ・「みんなのニワ(中庭)」を囲うように、軒の出が深い半屋外の「さんぼミチ(縁側)」が一周し、保育室などの屋内空間と屋外空間とが、ゆるやかに連続する。
- ・年齢に応じたそれぞれの保育室の間には、周辺環境の変化を感じることができる「隠れニワ(小庭)」を配置する。

ポイント① 主体性を育む質の高い保育を行います!!

「みんなのニワ(中庭)」「さんぼミチ(縁側)」「隠れニワ(小庭)」という複数の遊び場を設けることで、遊びを通じて自発的な創意工夫を身につけることを後押しし、こどもたちの主体性を育むとともに、質の高い保育を提供します。

ポイント② 学生の建築計画の提案をカタチに!!

つつじが丘保育園は、全国から応募があった公共建築設計の学生コンペティション（詳細別紙）で選ばれた提案「風土の中のさんぼミチ」をコンセプトとして設計しました。木のぬくもりにあふれ、四季の変化を感じる園舎でこどもたちを育みます。

ポイント③ 多様な保育ニーズに応えます!!

新たに一時預かりと病児保育を実施し、保育サービスの充実を図ります。

一時預かり	保育園等に在籍していないこどもを一時的に預かります。
病児保育	病気や怪我により保育園等をお休みしているこどもを預かります。
預かり開始予定	令和7年5月7日(水)
利用方法	事前に登録が必要です。詳細は、ホームページでご確認ください。 https://www.city.toyohashi.lg.jp/item/115860.htm#itemid115860

○その他

新吉保育園の閉園式を令和7年3月27日(木)午後1時から、つつじが丘保育園の開園式を令和7年4月2日(水)午前9時30分より予定しております。(取材可能) 詳細は、別途お知らせします。

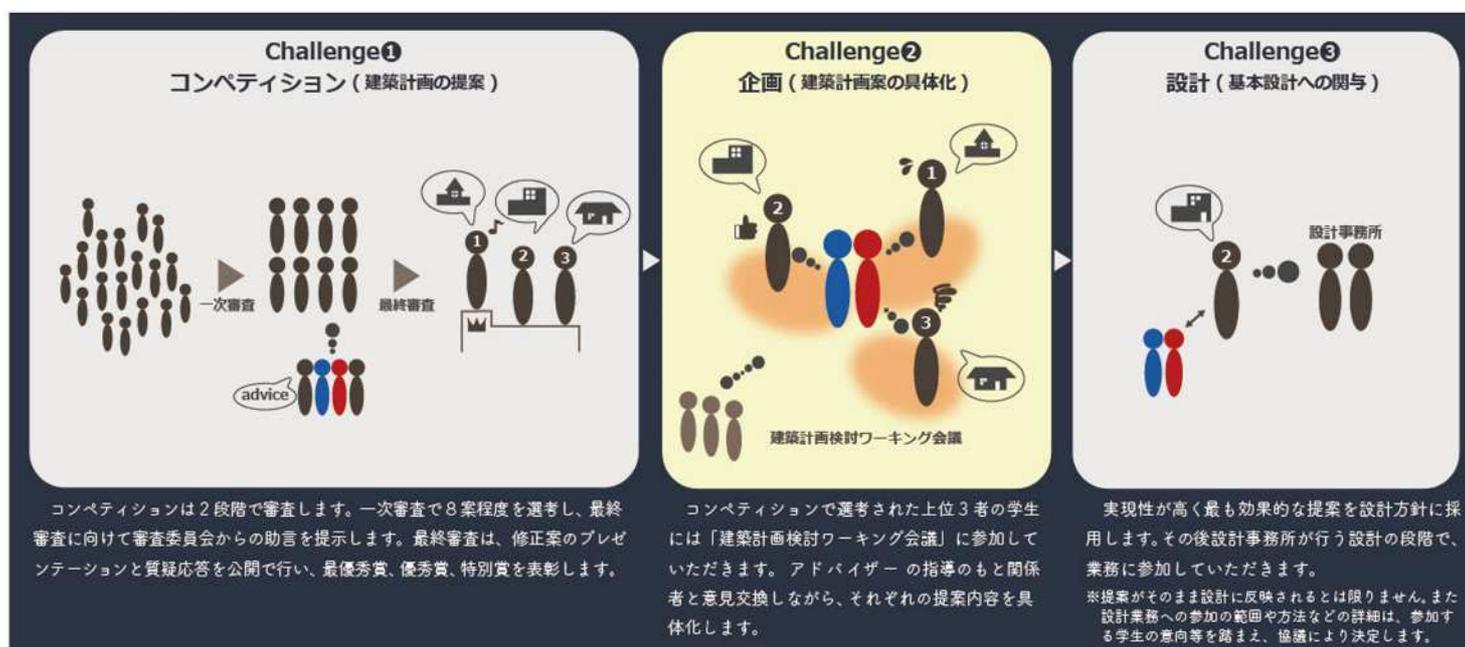
なお、つつじが丘保育園の記者向け内覧会を3月27日(木)午後3時30分から現地で開催予定です。取材希望の方は事前に下記問い合わせ先までご連絡ください。

問合せ先 こども未来部 保育課 課長補佐 小酒井(電話 0532-51-2317)



「とよはし公共建築学生チャレンジコンペティション」とは

本市が新たに整備する保育園を題材として、建築計画の提案を求める学生コンペティション（チャレンジ 1）を開催するとともに、コンペティションで選考された学生がアドバイザーの指導のもと、自らの提案を実現する企画・設計段階（チャレンジ 2・3）のプロセスに参加する機会を提供する取組です。



○ 竣工までの経緯

「とよはし公共建築学生チャレンジコンペティション」

チャレンジ 1 コンペティション（建築計画の提案）

- 令和4年 4/18～6/30 提案の募集
 7/5 一次審査
 ※ 応募のあった114組から8組を選出
 8/28 コンペ最終審査
 ※ 最優秀賞・優秀賞などを決定、チャレンジ2に進む4組を選考

チャレンジ 2 企画（建築計画案の具体化）

- 9/3 保育士等意見交換会①
 10/3 保育士等意見交換会②
 10/31 最終選考
 ※ 4組の建築計画案から施設整備の設計方針として採用しチャレンジ3に進む1組に選考
 名古屋工業大学 中山朋紀さん・原希望さん・永井里奈さんに決定

チャレンジ 3 設計（基本設計への関与）

- 令和4年11月～令和5年5月 [基本設計]
 保育士との打合せ 12回
 調理員との打合せ 5回
 アドバイザーからの助言打合せ 3回

- 令和5年9月 実施設計完了
 12月 建設工事着工
 令和6年4月～10月 学生向け現場見学会 4回
 令和7年2月14日 竣工